

弥勒寺史跡公園の学校教育での活用について

弥勒寺遺跡群見学実施一覧（市内小学校 6 年生）

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
瀬尻小 69	下有知小 70	瀬尻小 75 下有知小 71 倉知小 69 洞戸小 15	瀬尻小 88 金竜小 137 倉知小 71 洞戸小 11	瀬尻小(秋) 77 金竜小 134 倉知小 62 洞戸小 19 富野小 15
1校 69人	1校 70人	4校 230人	4校 307人	5校 307人

・関市の小学校 6 年生は、「ふるさと教育」の一環で、市内の「塚原遺跡（縄文・古墳時代）」や「関鍛冶伝承館（刀鍛冶、刃物の展示館）」を見学する計画が組まれています。学校教育課が大型バスをチャーターして、各校 1 日で市内をまわります。

・弥勒寺史跡公園の整備工事が終盤に入ったことと、コロナ禍で修学旅行（京都・奈良）が中止や縮小になる中で、修学旅行先の奈良県との関連性を踏まえて学校からの見学希望や、文化財保護センターからも提案を進めて、上記の 1 日の中に弥勒寺遺跡群を組み込んで見学する小学校が徐々に増えています。

課題は、弥勒寺遺跡群を入れる分、他の施設の見学時間が従来より減少することです。現在弥勒寺遺跡群の見学を行っている学校のうち、瀬尻小学校は校区内のためバスとは別日程で徒歩で見学しています。また、金竜小学校は塚原遺跡を徒歩で見学し、バスの日は弥勒寺遺跡群の見学にあてることで対応しています。

・バスを使う日のスケジュールは、各学校の要望で決定します。弥勒寺遺跡群の見学を広めるため、今年度初めて、市内小学校の教員を対象に、夏季休業中の研修制度を活用して、文化財保護センター職員による遺跡群の説明や、見学実績校の教員の講話など聴く機会を設けます。（7月28日予定・希望制）

・小学校の歴史では、壬申の乱や律令国家などの学習時間が短く、教科書と遺跡群の見学に学習内容のギャップがあります。そこを埋めるために、小学生向けのパンフレットの作成を進めています。来年度の発行に向けて、各方面より助言をいただきながら、現在内容を検討中です。（過去に小瀬鵜飼、日本刀鍛錬の学習用パンフレットを作成しました。参考資料として「小瀬鵜飼を学ぼう！」を添付します）

・歴史の教科書に登場し、修学旅行で訪れる奈良県の史跡と、地元に残る弥勒寺遺跡群を、関連性をもって学習することで、学習効果を高めるとともに、地域の歴史への親しみや誇りが育まれることをめざします。